

報告書抄録

ふりがな	おおせといせきだいじゅうごちてんはつくつちょうさほうこくしょ							
書名	大瀬戸遺跡第15地点発掘調査報告書							
副書名								
シリーズ名	朝霞市埋蔵文化財発掘調査報告書							
シリーズ番号	第25集							
編著者名	野澤 均・照林敏郎・高橋慶多・小宮山友康							
編集機関	朝霞市教育委員会(文化財課)							
所在地	〒351-0007 埼玉県朝霞市岡2-7-22						TEL048-463-2927	
発行年月日	西暦2008年(平成20年)3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 (㎡)	調査原因
		市町村	遺跡番号					
おおせといせき 大瀬戸遺跡 だい ちてん 第15地点	さいたまけんあさかし 埼玉県朝霞市 みやど ちようめ 宮戸三丁目 534-3	11027	008-003	35度 23分 07秒	139度 19分 11秒	2007年 8月3日 ～ 8月10日	71.36	専用住宅 建設
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物	特記事項		
大瀬戸遺跡 第15地点	集落	縄文時代 古墳時代	炉穴1基 ピット2基 竪穴住居跡2軒		縄文土器 土師器 須恵器	朝霞市内で出土例の少ない古墳時代の須恵器が出土		
要約	今回の調査は、大瀬戸遺跡での15地点目の調査である。縄文時代では、炉穴やピットが検出され、早期撚糸文系・条痕文系土器、前期羽状縄文系土器・諸磯式土器、後期堀之内式土器が出土している。弥生時代では、遺構は確認されなかったが、壺形土器等の破片が出土している。古墳時代では、後期の住居跡が2軒検出された。遺物は、朝霞市内で出土例の少ない須恵器や土師器等が出土している。							